2015 年 10 月 29 日

ＪＲ東日本秋田支社

秋田市内の観光に関するインバウンドモニターツアー調査の実施について

○ＪＲ東日本秋田支社と国際教養大学アジア地域研究連携機構では､秋田県内のインバウンド観光の活性化に向けたモニターツアー調査を実施いたします。

○今回は、国際教養大学の学生の皆さん（留学生を含む）に公共交通機関を利用して、国指定史跡秋田城跡（秋田市）を訪ねていただくコースを設定します。

1　実施目的

(1) 秋田市の玄関口である秋田駅をはじめ、海外のお客さまが鉄道を利用される際のご案内の充実を目指します。

(2) 日本人だけでは気づけない、海外のお客さまが真に求める観光資源を発掘し、秋田県を訪れるお客さまの増加と地域の活性化を目指します。

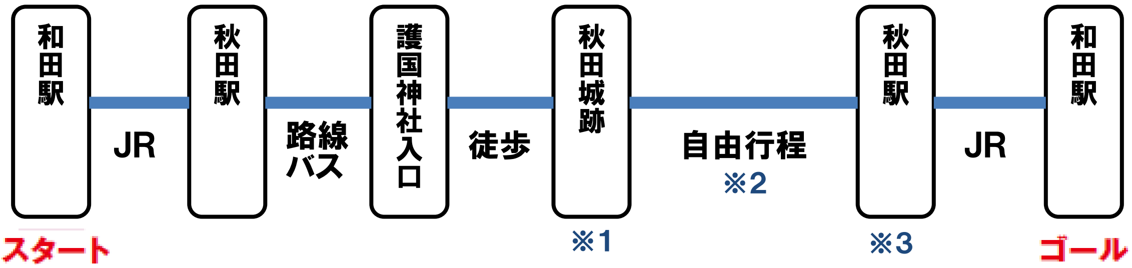
2　ツアー参加者

国際教養大学に在籍する留学生８名、日本人学生２名

3　ツアー実施日程等

２０１５年１０月３１日（土）

【行程】全て参加者だけで行動し、旅行者の目線で調査を行っていただきます。



※1　秋田城跡ではガイド付きツアーを実施します。

※2　復路の秋田城跡～秋田駅間は自由な手段で移動していただきます。

※3　秋田駅周辺等の視察を実施します。

4　成果報告会

２０１５年１１月１０日（火）に国際教養大学にて成果報告会の開催を予定しております。調査結果をもとにした提言をいただき、今後のインバウンド施策に活かしてまいります。